

Space kid's carnival

一般社団法人 CIS

〒165-0031 東京都中野区上鷲宮 4-6-20 イサカビル 2階

助成事業の概要

毎年 12 月になかの芸能小劇場（東京都中野区 5-68-7 2階）にて、当施設利用者（発達障碍児、ダウン症児等）が舞台演劇経験者の当施設指導者、監修のもと演劇練習、発表の場を持つ。

二部制イベントとし、第一部は地域中野区でダンススクール、S-BLUNE DANCE STUDIO（東京都中野区本町 3-32-15 クラウンズコートなかの 1 階）のダンス生のダンスパフォーマンス。健常児と一緒にステージに。当施設利用者と音楽、ダンスを通じて同じステージで楽しむ。第二部は、当施設利用者えで結成した劇団スペースキッズの演劇。

事業の成果

今回、新型コロナウイルス感染症が増えてしまい感染予防の為、二部制イベントは中止し当施設利用者の演劇のみの開催となりました。

演劇のみの開催も中止にするか、色々と検討しましたが毎年恒例でやってきたイベントでもあって当施設利用者の一人一人の自身や達成感を感じてほしい思いもあり、感染予防対策をしながら動画の収録として、今回開催いたしました。

練習の際は、感染予防の対策をしながらマスクや消毒などこまめに換気もし、当施設利用者の保護者様にもご協力のもと取り組みました。

今までとは、違う形で動画収録とし、違った本番となりましたが子供達もしっかり理解していて一人一人練習にも積極的に参加し、三回目となる演

劇のイベントでしたが自身が付いてきている子や練習でも緊張と不安も出てしまう子もいましたが、みんなで協力し合いながら一段となり本番も成功することが出来ました。

成果の広報・公表

毎年地域の学校関係の方や当施設利用者の保護者様など鑑賞会として、劇場にて行っておりましたが今回は、新型コロナウイルス感染症の感染予防の為、鑑賞会は、当施設利用者の劇団スペースキッズの参加者の保護者のみとしました。

後日、動画収録したのを当施設利用者の保護者や学校関係者には、アーカイブ配信としてお知らせしました。学校関係者には、動画配信に関する注意事項の提示をしています。

今後の展開

このご時世の中で出来ることを指導者として、子供達にどう支援いくかを考えていきながら演劇での発表は、子供たちの自身とチャレンジできる場として今後とも続けていきたいと思っています。

また、達成感や自分自身に自信と繋がるように、「また、やりたい!」と思える気持ちになれるように大事にしていきながらチャレンジできる場があることを子供達に伝えていきたいです。

今の時期が終息できることを祈ってまた、地域の子供達とも関われることもできるように日々の生活を大事に過ごしていきたいと思っています。